

# NO GRASSROOTS, NO ADVENTURE!

## - IDENTITY・ZONE そして FUSION -

その12 (R06.05.13)

### R06教育構想を読み解く 【学びの地図】 ②ユニバーサルデザインを意識した学習活動

世界にはたくさんの方がいて、それぞれ生まれ育った国や毎日使っている言葉も違います。もちろん、生活スタイルも違います。それに、若い人もいれば高齢者もいます。そして、体が不自由な人もいます。ユニバーサルデザインとは、みんなにとって使いやすいように考えられたデザインのことです。

本校では、令和元年から、ユニバーサルデザインガイドブックを作成し、実践してきました。その一部を紹介しますので、今年度も、ユニバーサルデザインを意識して、教育活動を展開していきます。

#### 【教科指導】

ICT機器の活用や板書の意図的な色分けで、学びやすい環境をつくる。

#### 【時間管理】

1時間の流れを視覚化して提示すると、児童は見通しをもって活動します。情報量が多いと混乱するので、簡単な言葉で構成することも大切です。

#### 時間の流れ

- 1 めあてをつかむ
- 2 一人で考える
- 3 友達と考える
- 4 振り返る

#### 【人間関係づくり】

○人との距離が近すぎて、トラブルになることもあります。声の大小や活動の違いで、適切な距離は一つに決まりませんが、人に近づきすぎると嫌になる人もいます。そのことがわかるだけでも、大きな一歩ですね。

○人は成功するばかりではありません。失敗が許せる環境をつくることも大切です。また、自信がもてない児童には、具体的に「～がいいね。」「～ができるようになったね。」と伝えることも大切です。